

Mランドささ山校 ニュース Vol. 34

平成 22 年 1 月 1 日発行 篠山自動車教習所 兵庫県篠山市池上 569 TEL. 079-552-0815 FAX. 079-552-3940  
発行責任者 豊田文雄 HP <http://www.sasayama-ds.com/> E-mail [info@sasayama-ds.com](mailto:info@sasayama-ds.com)

年頭によせて

乙理論「性弱說」



一流の会社や名門と言われる会社と、普通の会社との差は、前者は常に向上心を目差す社風が確立していることにあります。何かしようとするとき、社員が『負けては自信を失う』とか『会社が潰れる』といった言葉を口にしたり、心配するような会社が一流になれる筈がないのです。

いわば一流と普通の差は社員が自分は絶対潰れない信じているかどうか、この差なのです。

十八歳のプロゴルファー石川遼の話を聞きました。賞金王が決まった日、家の夕食はいつもどおりカレーライスだけでした。結婚相手も決まっているそんだ。彼より二、三歳年上で英語

このどちらかで捉えるべきかを言つてゐるのです。

日本の場合は行政を筆頭にほんどの会社が性悪説で人間を捉えています。分かり易い例を挙げましよう。益田駅始発松江行きの列車に乗車しますと、列車が益田駅を離れるや否や乗客が検札にやって来ます。まったくナンセンス、X理論の塊、腹が立ちます。これがヨーロッパではどうでしょう。列車や電車に乘ることは改札どころか、第一改札口がありません。プラットホームは自由に出入りできます。車掌はもちろん、改札口がありますが、日本のような強圧的な感じとは違います。このようにY理論が確立してゐるのです。

基督教の枠内の自由がコンセンサスになると理解すべきです。X理論、Y理論で考えみるといふと、日本と通常の外国と言わわれる国々との関係やものの考え方との違いが分かつてきます。

今まで、私は当然の如く会社経営はY理論であるべきと思っていました。現実に日本のような考え方、X理論で会社を運営するのは、あまりにもわびしいし、続ける意欲も意味も湧きません。しかし、諸外国においては、キリスト教の信仰があつてのY理論であるという背景は考えていいなかった。さらに、右肩上がりの良き時代に恵まれ、幸運に「愛の心」と出会い、「愛」に助けられてここまで来られた。

に衰退し、無残に消えてなくなる。時代は次々と変わり、新しい時代が次々と来ます。人の性は本来善はあるが、時代とともに劣化していくものである。しかし、鍛え上げれば無限に進化する。即ち性弱説である。このことを正確に認識することが、会からの会社経営に欠かせないのではないでしょか。即ち、乙理論です。

ができる女性、両親がそのように決めているのだそうだ。この二つの話から石川遼II一流の家庭と普通の家庭の違いが分かりますか。石川遼の両親とあなたの子供との差が、石川遼とあなたの子供との差であり、違いなのです。

話は変わりますが、よくX理論とY理論という言葉を耳にしました時代がありました。X理論とは生まれながらの人間の性は悪く、人の性は善なりと信ずることで、いわゆる、性悪説、性差説のことです。本来の人の性格を

ているため、駅舎は公開され、自由な出入りと乗降が基本となっています。

どうして日本と欧米社会とは違うのでしょうか。私は、根本的にはキリスト教的信仰心の差だと思います。アメリカの大統領就任式の情況はテレビ放映で全世界に流れますが、大統領は聖書に手を置いて就任を宣誓します。世界をリードしている白人社会、特にアメリカでは自由と平等のうち、自由を主体とします。民主主義を基にして、国が運営されています。そのときの自由は

しかし、「變」の精神を取り入れて他者と一線を画して解決した気になり、少々安心していた。最近その「變」すら忘れ去られようとしていることを、十年ぶりに訪れた友人に鋭く指摘された。

「ここまで来て、このままで良いのだろうか」と考えたとき、新しい時代の息吹の中、X理論とY理論、この中間にZ理論「性弱説」というのを置けばどうだろうと思いついた。良い性格も放つて置けば劣化します。繁栄を謳歌している国や経済であっても、次第

「變」という文字は、松明(たいまつ)で照らすさまを表しています。ですが、火をはさんで話をするときの満ち足りた心を指し、「やわらげる」「ほどよくする」という意味をもっています。

この「變の心」こそMランドの精神です。人間は生まれながらにすばらしい知恵や良い心、すなわち「良知」をもっています。そういうした心に素直になることを「致良知」といいます。

たとえば、溺れている子どもも

## 「變」の紹介



証明書交付用の封筒に

## 「燐」の文字

## 年頭あいさつ



専務  
井階正義

の仲間入りをしたい、世間に認められる教習所になりたいと思うからです。

新しい年を迎え

おめでとうございます

今年は、入所いただくお客様を二千名と目標に掲げました。

合宿の取り組みを開始し、はや四年を数え、昨年二月には二棟めの宿泊施設「コンスタンツエ」をオープンしました。より質の高いサービスと心の教習所創りを念頭に、卒業されたお客様がいつでも帰って来ていただける場であり、またお客様の成長と人生に役立つ教習所でありたいと考えます。

ではなぜ二千名なのかと申しますと、一人前の教習所になりたい、それは全国千四百余校の教習所で二千名以上のお客様にお越しただいているのは全国で約二百校余り、どの教習所もお客様に認められ、信頼されている教習所です。我々もこ

## 寅、心の時代に想う

井本徹

(昭和三十七年寅年生れ)

## オレンジ講習

Mランドでは高齢者講習のことを「オレンジ講習」と呼んでいます。

オレンジの色は、太陽のような温かさ、包み込まれるようなやわらかいやさしさ、そしてビタミンカラーと言われるくらいあってみずみずしく、元気なイメージがあります。

目標は達成するためにあります。そのためには、たくさん課題、試練が出てくるでしょうが、試練は乗り越えられる者にしか訪れます。夢を抱き希望をもつた者にこそ道が開けます。

私が強い気持ちを持ち続け、夢に向かって先頭切って前進してまいります。篠山の街をMランドささ山校の名札をつけたたくさんのゲストが楽しんでいる様子をイメージして…。

今年もご指導、応援をどうぞよろしくお願ひいたします。

みなさま、お問い合わせや日程のご予約、当日の受付の段階では不安なうござるご様子もうかがえます。修了した時には、「また会いましょう。お互

い元氣で！」と共に受講された方同士挨拶され、私ども元氣で！」と共に受講された方同士挨拶され、私ども

呼んでいます。

（文）

## 編集後記

■今年の干支は庚寅(かのえ・とら)にあたり、庚は、草木の成長が行き詰まり新たな形に変化しようとする状態。寅は、動くの意味で、春がきて草木が発生する状態。つまり従来の事象を改め、新しい筋道をつけていく必要がある、まさに抜本革新を指します。

身の回りのことだけではなく世の多くの仕組みが、この六十年に一度の干支の意味するものに当たっているようになります。先人達がそもそも大切で、元氣でいられることがあります。ちなみにオレンジ色

ケーションを図ることがとても大切で、元氣でいられることにもつながるのだと思いまます。ちなみにオレンジ色

が好きな人は、初対面の人とも仲良くなれるという傾向もあるそうで、オレンジのパワーを借りて明るく楽しく過ごしていただければ嬉しく思います。

（文）



お花は受付カウンターに活けました



朝日を受け、霧が晴れ行く多紀連山（教習所からの眺望）